

三菱 太陽光発電システム

パワーコンディショナ

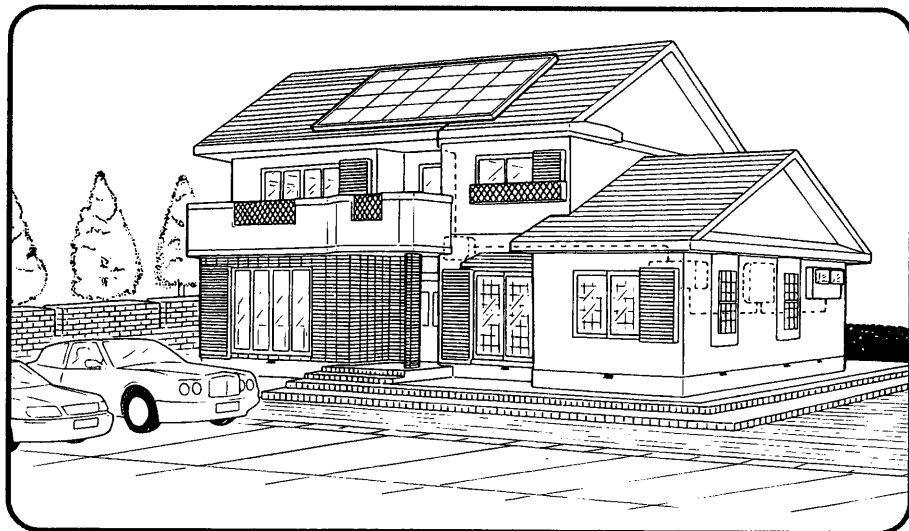
形名

PV-PN04B3

PV-PN05B

取扱説明書

お客さま用



- 正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。
- 特に「安全のために必ず守ること」はご使用前に必ずお読みください。
- 取扱説明書はお使いになるかたがいつでも見られるところに、保証書と共に保存して、必要なときにお役立てください。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入を確めて販売店からお受け取りください。

1 日照があれば発電

太陽光発電システムは、太陽エネルギーである太陽光により発電するため、日照があればいつでも発電できます。

2 国の支援と電力会社が協力

平成6年度より住宅用太陽光発電システムモニター事業制度による助成金制度が適用されています。また、電力会社が余った電気を買取る「売電」制度による協力体制が確立しています。

3 売電・買電

商用電源と連系していますので、太陽電池の発電量が家庭内の電気機器の消費電力より多い場合は、余った電気を電力会社へ売ること(売電)ができます。逆に夜間や太陽電池の発電量だけでは家庭内の電気機器の消費電力をまかないきれない場合は、不足分を電力会社から買い受けます。(買電)

4 停電時の発電

停電中でも日照があればこのシステムの専用コンセントを使って家庭内電気機器(100V・1500Wまで)を動かすことができます。……(パワーコンディショナの自立運転機能)

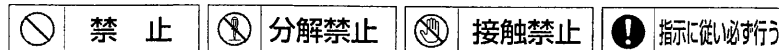
はじめに	ページ
安全のために必ず守ること	4~5
各部のなまえとはたらき	6~7
ご使用のまえに	8

使いかた	ページ
通常の使いかた…連系運転	9
停電時の使いかた…自立運転	10
積算発電電力量を表示するには	11
液晶表示部に表示される内容	12

点検とアフターサービス	ページ
点検とお手入れ	13
「故障かな?」と思ったら	14
仕様	15
保証とアフターサービス	16~17
記録	18~20

安全のために必ず守ること

●図記号の意味は、次のとおりになっています。



●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

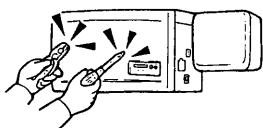
警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	注意	誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの
-----------	----------------------------------	-----------	------------------------------------

●図記号の意味は、次のとおりになっています。



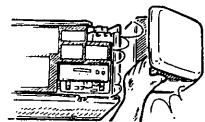
警告

分解・改造しない



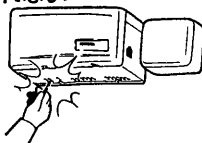
(火災・感電・けがの原因となります)
修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にお問い合わせください。

パワーコンディショナ・接続箱のふたを開けない



(内部に触れると感電する場合があります)

パワーコンディショナの通気孔から金属や水を入れない



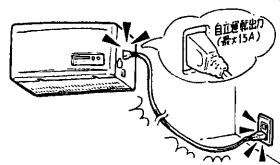
(感電する場合があります)

太陽電池モジュールを踏まない



(ガラスがわれて感電したり、すべてけがをする原因になります)

自立運転出力コンセントと商用電源を接続しない



(感電や故障する場合があります)

太陽電池モジュールが取り付けられている屋根に登る場合は、パワーコンディショナの運転スイッチを「切」にする



(アースが不十分な場合、感電するおそれがあります)

注意

パワーコンディショナ・接続箱の上には物を置かない
パワーコンディショナの通気口をふさがない



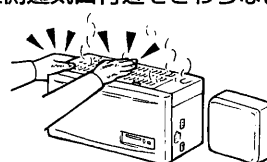
(火災・感電・けがの原因になります)

地震・強風・大雪の後は点検を受ける



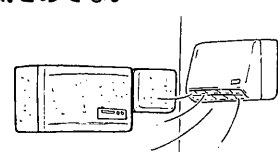
(架台の固定にゆらみや異常があると落下してけがをする場合があります)

運転中や停止直後にパワーコンディショナの上側通気口付近をさわらない



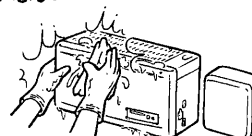
(高温のためやけどをする恐れがあります)

パワーコンディショナ・接続箱に冷気や蒸気をあてない



(露がつき漏電・焼損の原因になります)

パワーコンディショナ・接続箱をぬれ雑布でふかない



(感電の原因になります)

パワーコンディショナ・接続箱をから拭きするときは手袋を着用する



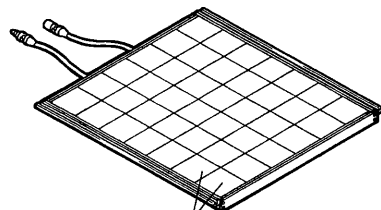
(着用しないと吹出口等でけがをすることがあります)

お願い

- パワーコンディショナ・接続箱周辺を下記の状態にしないでください。
 - ・高温 (40℃以上) ・多湿 (90%以上) ・油煙が多い・ほこりが多い (部品の劣化ばかりか焼損の原因にもなります)
- パワーコンディショナ・接続箱にテレビやラジオを近づけないでください。(電波障害が発生する原因になります)
- 定期点検を必ず受けてください。▶13ページ参照

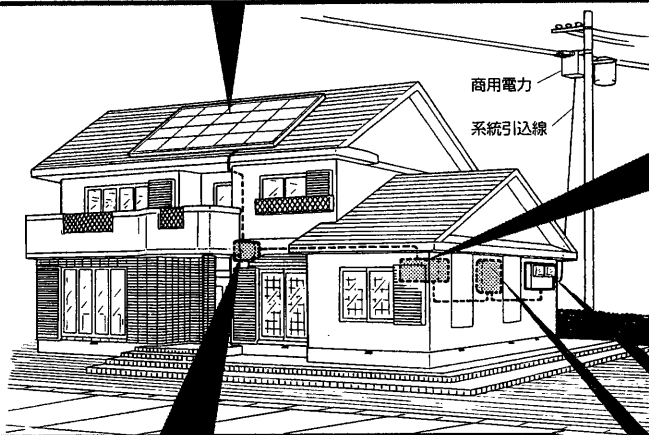
各部のなまえとはたらき

① 太陽電池モジュール



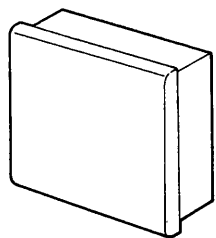
太陽電池セル

太陽光エネルギーを直流電力に変える働きをします。太陽電池セルが集まり、1枚の太陽電池モジュールになります。この集合体を太陽電池アレイと呼びます。架台は太陽電池アレイを固定するものです。



商用電力
系統引込線

② 接続箱



太陽電池アレイからのケーブルを接続箱の内部で1対にしてパワーコンディショナに送ります。

③ パワーコンディショナ

太陽電池で発電した直流電力を交流電力に変換します。

PV-PN04B3

液晶表示部

運転状態やエラー状態を表示します。

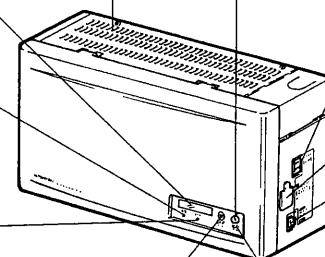
異常ランプ

異常のとき点灯します。

連系ランプ

商用電源と連系しているとき点灯します。

通気口 運転ランプ



電力量表示ボタン

運転スイッチ

自立運転出力コンセント

自立運転時、家庭内の電気機器のプラグを差し込みます。

直流側開閉器

運転切換スイッチ

連系運転と自立運転を切換えます。

PV-PN05B

液晶表示部

運転状態やエラー状態を表示します。

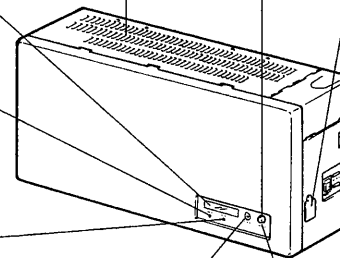
異常ランプ

異常のとき点灯します。

連系ランプ

商用電源と連系しているとき点灯します。

通気口 運転ランプ 直流側開閉器



電力量表示ボタン

運転スイッチ

自立運転出力コンセント

自立運転時、家庭内の電気機器のプラグを差し込みます。

運転切換スイッチ

連系運転と自立運転を切換えます。

④ 電力量計 (市販品)

【売電用電力量計】 電力会社に売却する電力量を計量します。
【買電用電力量計】 電力会社から購入する電力量を計量します。

⑤ 屋内分電盤 (市販品)

電力を屋内配線に分配します。通常の分電盤にこのシステム専用ブレーカが必要です。

ご使用のまえに

- 工事が完了しましたら電気工事店等により竣工検査が実施されたことを確認してください。
- 電力会社との協議・申請に必要な書類の確認をしてください。書類は必ず保管してください。

電力会社との協議・申請に必要な書類

- ・ 照会依頼書(電力系統への自家用発電設備の連系に関する照会)
- ・ 受電申込書(新設・増設の場合に提出。低圧電気使用申込書)
- ・ 余剰電力購入依頼書(自家用発電設備の系統連系に伴う余剰電力の購入申込み)
- ・ 連系申込書(電力系統への自家用発電設備の連系に関する申込み)
- ・ 電力受給契約書
- ・ 給電申込書

- パワーコンディショナの運転操作は連系運転と自立運転があります。

<通常の使いかた……連系運転>

太陽電池で発電した電力を家庭内のコンセントに供給します。発電量の多いとき(晴天日の昼間)は家庭内の電気製品で使い切れずに余った電力を電力会社に売ります(売電)。発電量の少ないとき(雨・曇天日)や夜間は不足分を電力会社から買います(買電)。

<停電時の使いかた……自立運転>

停電の時でも日照があればパワーコンディショナを運転させ、発電した電力を自立運転出力コンセントに供給(AC100V、最大1500W)します。ただし、日照条件によっては発電量が少ないため1500Wまで使用できない場合があります。

- 売電の請求のしかた

太陽光発電システムで発電され余った電力は、電力会社が購入しますので、電力受給契約書に基づき電力会社へ料金請求の手続きを行ってください。そのため電力会社の立ち会いの上、毎月の売電量の検針が必要です。検針した売電量を電力会社へ請求してください。

- 天候が変化したときは

パワーコンディショナの運転切換スイッチが「連系運転」のときは、商用電源と連系しますので、雨、くもりなど気象条件による発電不足は商用電源でおこなわれ、通常通り使用できます。

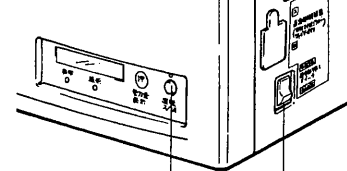
- 太陽電池モジュールのガラスが割れた場合

投石などにより、万一太陽電池モジュールのガラスが割れた場合は発電しなくなったり、感電やけがの恐れがあります。パワーコンディショナの運転スイッチを「切」にしてお買上げの販売店に修理を依頼してください。

通常の使いかた……連系運転

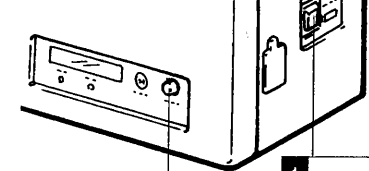
- 下記の操作を一度行えば自動的に発電し、以後の操作は不要です。

PV-PN04B3



- 1 運転切換スイッチ
- 2 運転スイッチ

PV-PN05B



- 1 運転切換スイッチ
- 2 運転スイッチ

操作手順

運転切換スイッチを連系運転にする

1

表示部・操作部

※図はPV-PN04B3を示す

運転スイッチを押す

運転ランプが点滅します。

2

発電開始後、発電状態を表示します。

運転ランプ、連系ランプが点灯します。

最大約5分後

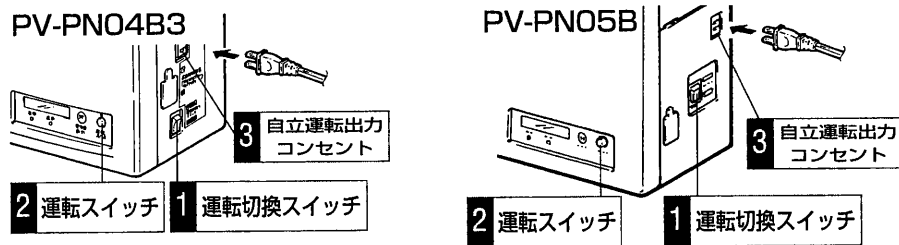
メモ

・ 条件により運転開始までに最大約5分間かかります。

使いかた

停電時の使いかた・・・自立運転

- 停電時でも日照があればパワーコンディショナを操作して発電電力を得られます。
- 停電が復帰したときは運転切換スイッチを「連系運転」に切換えてください。
- 夜間の停電は連系運転にしてそのまま復帰をお待ちください。
- 毎日自立運転で使用する場合は、その都度運転スイッチを入れ直してください。



1	<p>操作手順</p> <p>運転切換スイッチを自立運転にする</p> <p>※図はPV-PN04B3を示す</p>	表示部・操作部
2	<p>運転スイッチを押す</p> <p>運転ランプが点滅します。(ランプが点滅しないときは再度運転スイッチを押してください。)</p> <p style="text-align: center;">↓ 最大約5分後</p>	<p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・条件により自立運転開始までに最大で約5分間かかります。 ・左図の液晶表示は60Hzの場合を示します。
3	<p>自立運転出力コンセントに家庭内の電気製品の電源プラグを差し込む</p> <p>自立運転出力コンセント100V、1500W以下</p> <p>※図はPV-PN04B3を示す</p>	<p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日照が不足した場合、電気製品の容量によっては使えないことがあります。

積算発電電力量を表示するには

- 積算発電電力量は次の2種類が表示されます。
 - ・一定期間積算発電電力量 (リセットできます)
 - ・総積算発電電力量 (リセットできません)

●表示のしかた

操作手順

電力量表示ボタンを押す

表示部・操作部

一定期間積算発電電力量 総積算発電電力量

異常 連系 電力量 運転表示 入/切

10秒間表示する

メモ

- ・運転スイッチ「入」状態で異常ランプは消灯していること。
- ・連系運転時・自立運転時どちらでも表示することができます。
- ・左図は連系運転時を示します。

●一定期間積算発電電力量のリセットのしかた

操作手順

電力量表示ボタンを5秒以上押し続ける

表示部・操作部

異常 連系 電力量 運転表示 入/切

メモ

- ・一定期間積算発電電力量の表示が0に戻ります。

液晶表示部に表示される内容

- 液晶表示及び各ランプを使ってそのときの運転状態をお知らせします。
- 日照の少ないときや、夜間は機器の電力消費をおさえるために液晶表示・ランプは全て消灯します。

	液晶表示	ランプ			内容
		運転	連系	異常	
連系運転時	----	○	○	○	運転スイッチが「切」です。
	Q ジュネプチュウ	●	○	○	発電準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始しました。
	!Q ■■■■ 3.0kW	●	●	○	発電中です。発電電力(kW)をイメージと数値で表します。
	!Q !!!!!!! フソク	●	○	○	日照が少ないため発電を停止しています。日照が回復し安定するまで待機状態となります。
	!Q レンガイサ 150	●	●	○	
	Q レンガイサ 150	●	○	○	連系保護機能が動作しています。発電開始までの時間(秒)を表します。
	Q レンガイサ 150	●	○	○	連系保護機能が動作しています。商用電源が正常に戻るまで、運転を停止し待機します。
!Q テイテンチュウ	●	○	○	停電中です。	
自立運転時	Q 752[1694]kWh	●	●	○	積算発電電力量を表します。
	!! ジェリウケン モード	○	○	○	運転切換スイッチを「連系運転」から「自立運転」に切替えた後や、前日に自立運転を使用した翌朝などにこの表示になります。運転スイッチを押し直せば運転を再開できます。
	!! ジュネプチュウ	●	○	○	発電準備中です。パワーコンディショナが運転動作を開始しました。
	!! ジェリウケン 60Hz	●	○	○	自立運転出力コンセントが使用可能です。
	!Q !!!!!!! フソク	●	○	○	日照が少ないため発電を停止しています。日照が回復し安定するまで待機状態となります。
	!Q 15A1-1-	●	○	○	
	!! カテナリウ イショウ	●	○	○	現在自立運転出力コンセントに接続している電気製品は運転開始時の電流が大きいため使用できません。別の電気製品に変えてから、運転スイッチを押し直してください。
Q 752[1694]kWh	●	○	○	積算発電電力量を表します。	

● 点灯、● 点滅、○ 消灯を示します。

点検とお手入れ

- 太陽光発電システムを長年安全にご使用いただくために定期点検をお買上げの販売店に依頼してください。費用についてはお買上げの販売店にご相談ください。(お客さまご自身での点検は感電の恐れがありますから行わないでください)
- 電気事業法により4年に1度の定期点検が定められています。

定期点検

当社では定期点検制度を設けています。お買上げの販売店に一度お申し込みいただくと4年ごとに定期点検(有料)を実施いたします。

地震・強風・大雪の後の点検

⚠注意

地震・強風・大雪の後は点検を受ける
(架台の固定にゆらみや異常があると落下してけがをする場合があります)



太陽電池モジュールのガラス表面の清掃

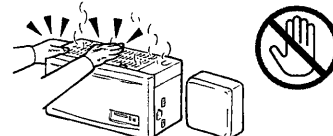
通常の汚れは発電には問題ありませんが、鳥のふん、火山灰、油煙などがつき、ガラス表面が著しく汚れた場合は、発電効率が低下して発電量が少なくなります。この場合はお買上げの販売店にご相談ください。

パワーコンディショナのお手入れ

- お手入れの前に必ず運転スイッチを「切」にしてください。
- 通気口のほこりを定期的(一か月に1回程度)に掃除機で吸い取ってください。

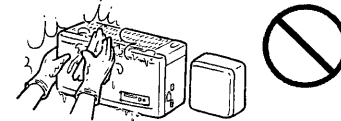
⚠注意

運転中や停止直後はパワーコンディショナの上側通気口付近をさわらない



(高温のためやけどをする恐れがあります)

パワーコンディショナをぬれ雑布でふかない



(感電の原因になります)

この製品は高温になるため、取付壁面が変色することがありますが、製品の異常ではありません。

点検とアフターサービス

「故障かな?」と思ったら

- 最大発電電力は、システム発電容量の7割程度が目安です。(日照条件等により異なります)
- 商用電源電圧が高い場合や本体周囲温度が高い場合は、出力電力が極端に低くなる場合があります。お買上げの販売店にご相談ください。
- パワーコンディショナが動作しなかったり、異常ランプ点灯やエラーメッセージが表示された場合は下記を参考に処置してください。

表示	原因	処置方法
何も表示がない	日照が少ないときや夜間は表示部には何も出ません。	日照があれば自動的に表示が出ます。(夜間は表示は出ません)
連系運転時 !Q レンゲイ 150 が表示される	停電がありませんでしたか?	停電が復帰すれば2~5分後に自動的に発電開始します。
連系運転時 !Q ナイフチェウ が表示される	分電盤のパワーコンディショナ専用ブレーカが「切」になっていませんか? 表示部に !Q シリウツン モト が表示されていませんか?	「入」にします。 2~5分後に自動的に発電開始します。
自立運転時 十分日照があるが発電しない。	表示部に !Q ナツテソウ フツク が表示されていませんか?	自立運転出力コンセントにつないだ電気製品を動かすだけの電力が発電されていません。消費電力の少ない製品に換えてください。
自立運転出力(専用コンセント)につないだ電気製品が動かない。	表示部に !Q 15A-15- が表示されていませんか? 表示部に !Q ナツテソウ イダヨウ が表示されていませんか?	使用できる電流(15A)を超えたことによる運転停止です。消費電流が少ない製品に換えて運転スイッチを押し直してください。
自立運転時 違った周波数が出る 〔例〕 !Q シリウツン 60Hz 50Hz地域の場合	一度も連系運転をしていませんか?	自立運転出力コンセントにつないだ電気製品は運転開始時の電流が大きいため使用できません。別の製品に換えて運転スイッチを押し直してください。
異常ランプ点灯 表示部が !Iラ- ナツセイ E-** または ■■■■■■ を表示する	安全装置が作動しました。	運転スイッチを一旦「切」にして再度「入」にして、異常ランプが消灯、エラー表示されていないことを確認します。
上記の処置をしても直らないとき、または !Iイイイ Iラ- が表示されたときは運転スイッチを「切」にし、運転切換スイッチを「自立運転」側にして、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。		

仕様

●パワーコンディショナ

形名	PV-PN04B3	PV-PN05B
定格入力電圧	DC236V	DC234V
入力電圧範囲	DC115~350V	
最大入力電流	20A	27A
定格出力電圧	AC202V、50/60Hz	
定格出力	3.3kW	5.0kW
電力変換効率	96% (最大)	95% (最大)
出力基本波力率	0.95以上	
高調波歪み率	総合5%以下、各次3%以下	
夜間消費電力	0.1W以下	
騒音値	36dB以下(Aレンジ、正面1m、15kHz以下)	
外形寸法	幅430×奥行140×高さ240mm	幅635×奥行170×高さ250mm
質量(本体のみ)	14kg	22kg
主回路方式	インバーター方式	電圧型電流制御方式
	スイッチング方式	正弦波PWM方式
	絶縁方式	トランスレス方式
保護機能	電気方式	単相2線式(単相3線式配電線に連系)
	連系保護 単独運転検出	OV、UV、OF、UF 受動的方式、能動的方式

保証とアフターサービス

修理・取扱い・お手入れなどのご相談はまず、お買上げの販売店へお申しつけください。

お困りの場合は右一覽表で

- 修理のお問合わせは「修理窓口」へ
- その他のお問合わせは「一般相談窓口」へ

保証書(別添付)について

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのと、大切に保存してください。

保証期間…お買上げ日から1年間。

(ただし、太陽電池モジュール出力については10年間です)

補修用性能部品の最低保有期間は

- 当社は、この太陽光発電システムの補修用性能部品を製造打切後11年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?」と思ったら」にしたがってお調べください。なお、不具合があるときは、運転スイッチを切り、必ず運転切換スイッチを「自立運転」にしてお買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間中は修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容

1. 三菱太陽光発電システム
2. 形名
3. お買上げ年・月・日
4. 故障内容
できるだけ具体的に
5. 住所・名前・電話番号
付近の印なども

転居されるときは

有資格者による工事が必要ですので、お買上げの販売店にご相談ください。なお移設に要する費用はお買上げの販売店にご相談ください。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内 (家電品)

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は



修理窓口 電話受付: 365日24時間

北海道地区	
札幌 (011) 221-8951 札幌市中央区北2条東 13-25	室蘭 (0143) 45-5781 室蘭市東町 1-17-19
旭川 (0166) 26-5580 旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧 (0144) 55-1114 苫小牧市明野新町 2-1-18
北見 (0157) 25-7045 北見市柏岡町 577-60	小樽 (0134) 33-3380 小樽市緑 2-28-22
釧路 (0154) 24-1355 釧路市喜多町 2-25	函館 (0138) 49-0345 函館市西栢町 589-57
帯広 (0155) 35-3111 帯広市西13条 4-1-13	

東北地区	
青森 (0177) 73-8381 青森市野木字野尻 37-184	秋田 (018) 865-4471 秋田市八橋三和町 19-36
弘前 (0172) 32-6535 弘前市大字青山 4-20-3	横手 (0182) 32-1785 横手市安田字ブンナ原0-110
八戸 (0178) 28-8544 八戸市長苗代字下亀子谷地6-8	大館 (0186) 42-2781 大館市餅田 2-5-44
むつ (0175) 22-3277 むつ市横畑町 2-11-7	山形 (023) 624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛岡 (019) 637-7454 盛岡市羽場13地割 30-11	酒田 (0234) 22-8533 酒田市北新橋 2-14-3
水沢 (0197) 25-4511 水沢市卸町 2-3	鶴岡 (0235) 24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
釜石 (0193) 23-4611 釜石市定内町 3-10-1	米沢 (0238) 37-5554 米沢市中田町 4776-1
仙台 (022) 238-1773 仙台市青林区大和町2-18-23	福島 (024) 534-7123 福島市柳山字田中 58
気仙沼 (0226) 23-8485 気仙沼市田中前 2-9-2	郡山 (024) 959-6543 郡山市善久田町卸 1-76-1
石巻 (0225) 95-9111 石巻市門脇字四番谷地 16-268	会津 (0242) 27-4426 会津若松市天守寺町 3-7
古川 (0229) 24-3595 古川市米袋字大窪 25-1	原町 (0244) 24-2842 原町市桜井町 1-173
	いわき (0246) 26-1822 いわき市内郷台規模町 75-8

首都圏地区	
東京都・神奈川県・千葉県 茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県	
フロントセンター東京	電話 (03) 3424-1111 FAX (03) 3424-1115 東京都世田谷区池尻 3-10-3

甲信越地区	
新潟 (025) 274-9165 新潟市竹尾卸新町 752-9	長野 (026) 221-3232 長野市福業 904
長岡 (0258) 23-3323 長岡市南陽 1-1118-1	松本 (0263) 27-2461 松本市芳川野溝 531
上越 (0255) 24-1160 上越市春日山町 3-6-3	飯田 (0265) 52-5396 飯田市上郷別府 3367-1
	山梨 (055) 222-2711 甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区	
愛知県	
フロントセンター名古屋	電話 (052) 721-0131 FAX (052) 721-7268 名古屋市長区矢田南5-1-14
沼津 (0559) 22-7111 沼津市若葉町 20-1	四日市 (0593) 47-0621 四日市市日永 5-7-16
静岡 (054) 284-0821 静岡市中原 913	松阪 (0598) 29-7664 松阪市久保町字猿楽 682-7
浜松 (053) 463-8455 浜松市上沼田 62-5	富山 (0766) 56-0121 射水郡小杉町西井谷 1-1-1
岐阜 (058) 275-0909 岐阜市中鶴 3-24	金沢 (076) 252-8133 金沢市小坂町西 97
中津川 (0573) 65-6646 中津川市駒場字町裏526-2	福井 (0776) 22-6340 福井市問屋町 1-19
高山 (0577) 33-7410 高山市冬頭町 818	

関西地区	
大阪府・奈良県 兵庫県阪神地区・京都府 (畿北を除く)	
フロントセンター関西	電話 (06) 6454-3901 FAX (06) 6454-3900 大阪府北区大淀中 1-4-13
滋賀 (077) 552-4058 栗太郡栗東町安養寺 2-4-25	豊岡 (0796) 24-6360 豊岡市向原町 4-4
畿北 (0773) 23-5960 福知山市厚中町 61	和歌山 (0734) 45-8500 和歌山市紀三井寺 855-15
淡路 (0799) 24-4903 洲本市炬口 1-7-1	田辺 (0739) 23-1109 田辺市福成町字西沖代79-7
姫路 (0792) 94-3383 姫路市手柄 98	新宮 (0735) 22-2495 新宮市池田 3-1-31

中国・四国地区	
鳥取 (0857) 28-5617 鳥取市千代水 2-61-1	徳島 (088) 674-8881 名西郡石井町高川原 1436-2
山陰 (0852) 23-3291 松江市上乃木 9-4-7	香川 (087) 879-1110 香川郡香川町大字川東下717-1
浜田 (0855) 27-3405 浜田市日輪町 1028-2	松山 (089) 956-3222 松山市森松町 1036-3
岡山 (086) 241-3945 岡山市西長瀬 108	新居浜 (0897) 41-3676 新居浜市坂井町 3-8-23
広島 (082) 870-3711 広島市安佐南区川内 6-22-5	宇和島 (0895) 24-1603 宇和島市伊吹町 1155-5
福山 (0849) 51-6621 福山市赤坂町 1199-1	高知 (088) 831-1153 高知市南竹島町 1-1
山口 (0839) 72-8040 吉敷郡小郡町若草町 3-8	中村 (0880) 37-1949 中村市員岡字中ノ畝 6774-1
徳山 (0834) 25-4431 徳山市大字久米町合 3097-1	
下関 (0832) 56-6180 下関市秋保東町 6-11	

九州地区	
福岡 (092) 412-5333 福岡市博多区豊 1-9-13	熊本 (096) 380-0211 熊本市石原町 326-1
北九州 (093) 653-1231 北九州八幡東区昭和 2-5-25	八代 (0965) 33-5173 八代市緑町 13-1
久留米 (0942) 45-2661 久留米市東倉川新町 7-20	大分 (097) 558-8803 大分市向原西 1-6-1
佐賀 (0952) 31-4189 佐賀市鍋島町大字八戸溝348-2	宮崎 (0985) 56-4900 宮崎市大字赤江字飛田150-1
長崎 (095) 843-0622 長崎市大橋町 23-4	鹿児島 (099) 260-2421 鹿児島市卸本町 3-7-17
佐世保 (0956) 30-7740 佐世保市本原町 155-1	沖縄 (098) 898-3333 宜野湾市大川 7-12-1

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問合わせは
全国どこからでもおかけいただける
三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
0120-139-365
いもワンキュー 365日
通話料金無料 (365日 24時間)

当社家電品についてのご意見やご要望は
地区お客さま相談室 (月～金 9:00～17:00)

北海道 (011) 893-1313	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東北 (022) 231-8282	〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-2-33
首都圏 (03) 3414-9722	〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中部 (052) 972-7222	〒461-0005 名古屋市長区東横 1-4-3
北陸 (076) 252-1356	〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関西 (06) 6451-3611	〒531-0076 大阪府北区大淀中 1-4-13
中国 (082) 278-1322	〒733-0833 広島市西区商工センター 6-2-17
四国 (087) 879-1190	〒761-1705 香川郡香川町大字川東下 717-1
九州 (092) 571-2211	〒816-0088 福岡市博多区板付 4-6-35

◎所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

K99A2

